

# 朝の館内放送

令和3年3月1日

おはようございます、市長の中村健です。

現在開かれている市議会3月定例会の初日に、施政方針演説を行いました。

施政方針は、1年間の市政運営の方針となるもので、令和3年度のスローガンとして、「ONE NISHIO ～チーム西尾市で心一つに～」を掲げました。

私自身が市長として大切にしている価値観や考え方については、市政運営のスローガンに掲げるほか、部長会議での発言や、朝の館内放送などで伝えていきます。

具体的には、「つながり」、「多様性」、「共創のまちづくり」、「スマート自治体」、「チャレンジ精神」、「クリエイティビティ」などがありますが、自分が思っている以上に伝わっていないと感じることもあり、反省して試行錯誤を続けている日々でもあります。

さて、新年度に力を入れていく分野の一つに、行政サービスや産業面等におけるデジタル化を進めていく、デジタルトランスフォーメーション（通称DX）があります。

そして、具体的なアクションプランを策定していくにあたり、基本方針を定め

るべく、現在最終的な調整をしている状況です。

細かい点での修正は今後あるかもしれませんが、現段階での案は、内容においてもデザインにおいても、素晴らしい出来であると率直に感じました。

なぜDXをするのか、DXをすることで何が変わるのか、どのような心構えを持つ必要があるのか、そのようなことについて、非常に分かりやすく説明がしてあるので、ぜひポータルサイトを通してご覧いただきたいと思います。

このような基本方針の策定は、外部委託してしまうことが多く、それ自体が悪いことだと私自身も考えているわけではありません。

しかし、今回は職員有志のメンバーが力を尽くしてくれたことで、通常の外部委託では得られないような納得感や想いの強さを、文面から感じることができました。

部門を超え、組織として一つになって取り組んでいくことが特に必要とされる事業について、それを推進していく際のモデルになるものだと考えます。

ワーキングメンバーのみなさん、ありがとうございました。

DXは、一人ひとりが当事者意識を持ち、部門の垣根を越えて取り組んでいくべき分野であり、新年度のスローガンに示した考え方が特に重要となります。

チーム西尾市として、心をつなげて取り組んでいきましょう。

以上で、朝の館内放送を終わります。